

第2期福生市子ども・子育て支援事業計画 成果指標の実績について

資料2

基本目標	施策の方向	成果指標	指標の説明	第2期策定現状値	方向	令和5年度実績	備考
1 生まれる前から乳幼児期までの切れ目のない支援	1 子どもや母親の健康の確保	乳児家庭全戸訪問事業の実施率	訪問実施率	91.1%	増加	100%	
		乳幼児健康診査受診率	各種乳幼児健康診査の受診率	3か月児96.0% 6か月児83.0% 9か月児78.9% 1歳6か月児93.7% 3歳児93.2%	増加	3か月児 97.8% 6か月児 97.5% 9か月児 83.4% 1歳6か月児 95.8% 3歳児 92.6%	
	2 地域における子育て支援の充実	ファミリー・サポート・センターの会員数	依頼会員・提供会員・両方会員の会員数	依頼会員 177人 提供会員 96人 両方会員 5人	増加	依頼会員 242人 提供会員 134人 両方会員 1人	
		地域子育て拠点事業利用者数	地域子育て拠点事業利用者数	13,727人	増加	9,672人	
2 乳幼児期から学齢期までの継続した育ちの支援	1 就学前児童の学校教育・保育を提供する体制の確保	待機児童数	各年4月1日における待機児童数	0人	継続	0人	
	2 幼稚園・保育所・小学校の連携	幼稚園・保育園と小学校の交流回数	1園当たりの平均交流回数	3回	充実	4回	
3 学齢期から青年期までの継続した育ちの支援	1 次代を担う子どもたちの生きる力を育む教育環境等の整備	「学校に行くのは楽しいと思いますか」の問に対する肯定的回答の割合	「学校に行くのは楽しいと思いますか」の問に対する肯定的回答の割合	79.10%	増加	小学生本人85.8% 中学生本人84.6%	
	2 子ども放課後の居場所づくり	児童クラブの入所児童数	入所児童数	746人	増加	630人	
		ふっさっ子の広場のサポーター登録数	サポーターの参加人数	778人	増加	910人	

基本目標	施策の方向	成果指標	指標の説明	第2期策定現状値	方向	令和5年度実績	備考	
4 特別な配慮が必要な子ども・若者や家庭への支援	1 児童虐待防止対策の充実	子ども家庭支援センター(子どもと家庭の相談窓口)の認知度	市民アンケート調査で、子ども家庭支援センターを知っていると回答した割合	70.5%	増加	70.40%		
	2 困難を有する子ども・若者や子育て家庭への支援の充実	教育・保育施設での障害児の受入れ率	受入数／希望者数	100.0%	継続	100.00%		
5 子育て世帯への経済的支援とワーク・ライフ・バランスの推進	1 子育て世帯への経済的支援	子育てにかかる経済的な負担が大きいと感じる割合	保護者が、子育てに係る経済的な負担が大きいと感じる割合	就学前児童34.9% 小学生36.0%	減少	小学生40.5% 中学生45.8%	アンケート調査では就学前児童の保護者について同じ設問がないため、中学生の保護者について記載していません。	
	2 ひとり親家庭の自立支援の推進	ひとり親家庭就労支援事業実施状況	ひとり親家庭の母又は父の職業能力の開発及び向上に資するための経済的支援や就労支援を行い、資格を生かした職に結び付け、自立を支援する事業の実施状況	8件	増加	8件		
	3 子育てと仕事を両立できるまちづくり	育児休業取得率	育児休業取得率	市民アンケートにおける父親、母親の育児休業取得率	父親6.9% 母親40.6%	増加	父親19.8% 母親48.4%	
		0歳、1歳児保育の定員数	0歳、1歳児保育の定員数	保育所の0歳、1歳児保育の定員数	326	拡充	346人	
6 子育てと仕事を両立できるまちづくり	1 子どもの安全の確保	子どもが関与する交通事故の件数	市内で発生した子どもが関与する交通事故の件数	7件	減少	3件	令和5年(令和5年1月1日～12月31日)の数値	
		住宅や住環境が子育てしやすいと感じる割合	住宅と住環境ともに良いと回答した割合	34.0%	増加	-	住宅マスタープラン(H31改訂)、都市計画マスタープラン(第2期)には同じ設問がないため、記載していません。	